

# 新春企画 新人議員対談

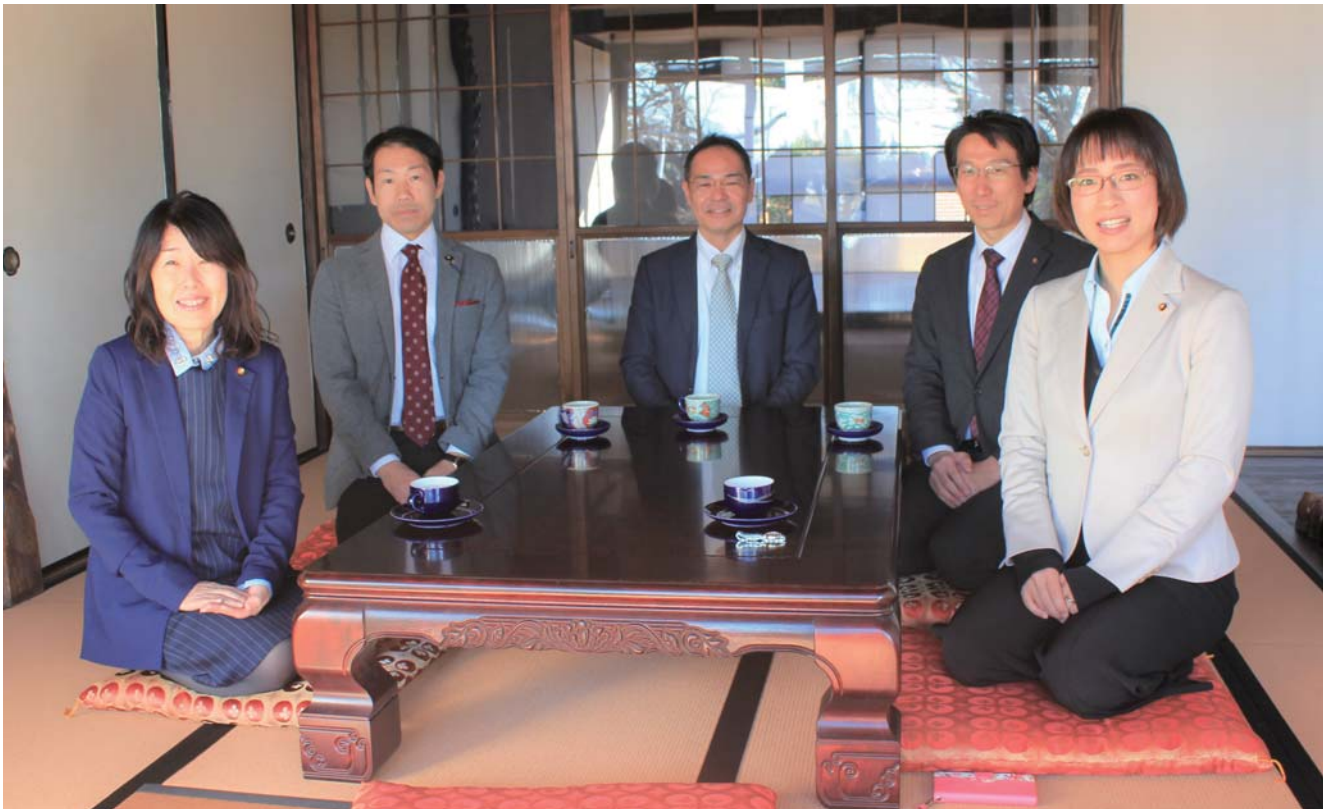
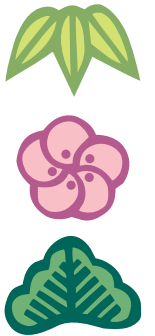
## 「もっと学びたい」「議会を変えたい」 「党の世代継承に取り組みたい」

# 希望あふれる一年に

# 茨城民報

発行所 党会  
日本共産党  
茨城県委員会  
水戸市元吉田町2-3  
☎ 029 (247) 6523  
〒 310-0836  
定価 150円

日本共産党  
茨城県委員会  
ホームページ  
<http://ibjcp.gr.jp>  
e-mail  
[jcp@ibjcp.gr.jp](mailto:jcp@ibjcp.gr.jp)



対談する(左から)加川牛久市議、峯山利根町議、上野党県副委員長、千葉日立市議、田子土浦市議

日本共産党は1月14日から党大会を開き、野党連合政権をめざす大会決議案を討議し、党綱領を一部改定します。新年にあたり、昨年の統一地方選挙で初当選した新人議員4人が語り合いました。千葉達夫日立市議会議員、田子優奈土浦市議会議員、加川裕美牛久市議会議員、峯山典明利根町議会議員、聞き手は上野高志県副委員長です。

上野 あけましておめでとうございます。(おめでとうございませう)。今年も年明けから党大会があり、「解散・総選挙間近か」とマスコミでも言われ、安倍自公政権を何としても倒す年にしたいたいと思います。

### 日本共産党の魅力は 何でも聞けて学べること

昨年暮れの県党会議で田子さんは、支部会議の様子をリアルに発言していました。支部会議の参加者が多いこと、「しんぶん赤旗」などを読み合わせて楽しくやっていること、ベテラン議員への「注文」も語っていましたね。

田子 はい。入党して数年の70代の党員が大会決議案を読み合わせしている中で発言を紹介しました。新入党員の学習は終わっていましたが、党の歴史や党綱領、党規約の学習がほとんどされないまま数年が経っていました。その中で「共産党ってマルクスだったの?」っていう発言が飛び出しました。

峯山 それ共感できます。田子 難しいことは分らずに共産党に入党したとしても、一番基礎の「科学的社会主義」を身につけて積み上げていかないと、確信だつたり、一本自分の中に芯を通したりというのが難しいというのが私自身の実感です。改めて支部会議のなかで少しずついいから楽しく学習していかないと、「共産党やばいぞ」という思いになったわけです。支部会議には、地区委員が必ず入って援助してくれるから、党の方

針を受けて議論はしてきたけれど、「果たしてこのままでいいのか」と。それだけでは違うと思ったんです。そのことを私からも発信して、支部会議のなかでも土浦市党の中でも、もっと楽しく学べる、一方的に話して聴いているんじゃないかと、「こういうのあったんだね」「これは何なの?」みたいな双方向でやるほうが学ぶ方も楽しいじゃないですか。頭に入るし身につくと思えました。そう考えていたところに、第28回党大会決議案にそっくりそのまま書いてあったんです。もう、共感です。

千葉 山下芳生副委員長が提案した第二決議案ですね。上野 「楽しく元気が出る支部会議の努力を継続させる」ってありましたね。千葉 私は、「党への誇り、変革への確信あふれる党をつくらう」というところに、「党員が学ぶ喜びをつかんでいる組織では、『党綱領』『科学的社会主義』『党の歴史』『規約と党建設』の4つの内容をしっかり学習している」というところが大事だと思います。市民から見て日本共産党員が輝いているその根底に社会科学に裏打ちされた学習の力があると感じています。

峯山 私は、マルクスとか、科学的社会主義の学習を、入党してからずっと一年くらいやっています。南部地区事務所の新人議員研修会で、佐藤正剛地区委員長とマンツーマンで『マルクスと友達になろう』を学習しました。(2面に続く)

## 新年あけましておめでとうございませう

昨年は、統一地方選挙、参院選挙をたたかい、多くのご支援をいただきました。心から感謝申し上げます。

日本共産党は1月に第28回党大会を開催し、世界と日本の情勢を明らかにし活動方針を決定します。茨城での市民と野党の共闘をさらに発展させ、来たる総選挙で安倍政権を終わらせ、野党連合政権をめざし、情勢を切り開く強く大きな党づくりをすすめていきます。

新年早々連続する市町村議員選挙で議席確保と議席増、得票増をめざし、あらたな前進をつくりだしていく決意です。希望ある年へ、みなさんのご支持ご支援を本年もどうぞよろしく願っています。

二〇二〇年初春 日本共産党茨城県委員長

田谷 武夫





井義一自治体部長と佐藤さんと3人でやることが多いです。だから分からないこととは何でも質問できます。

上野 次の学習会はいつですか？

峯山 次は4月です。

上野 よし、4月はみんなで参加して、佐藤地区委員長に「これはなぜ？」、「どういう意味ですか？」って聞きましょうよ。

峯山 みなさんはもう理解されていると思うんですが、私は「そんな簡単なことまで質問するの？」ってことばかり聞いてちゃって。

田子 それがいいんですよ。

峯山 佐藤地区委員長は、「それが新鮮だ」って言ってくれるんですよ。だからガンガン質問しちゃってます。

田子 知らないことはどんどん聞いていいと思うんです。私もまだ『資本論』は読んでいませんから。

中国などを「社会主義をめざす国」から外したことに賛成

加川 私も支部長や学習係に「勉強が大仕事」と言われて、個人的に講師のお宅に伺って立候補するまで10カ月間勉強しました。講師の考えが深く、だからこそ思っているところが微妙に違っているところもあって、でもそこはリスペクトして上手に聞いています。

中国の問題も、ベテラン議員の中では、



上野高志 県副委員長



田子優奈 土浦市議

これまでの中国共産党との付き合いや反省もあって、2004年の綱領改定では「社会主義をめざす新しい探求を開始された」国に位置づけられました。でも今度の綱領改定案は中国が行っている香港や南シナ海での覇権主義的なふるまいを厳しく批判しています。私としてはすっきりしました。

千葉 実は私も、今の「2004年綱領世代」です。支部のメンバーも30代、40代のメンバーなので抵抗なく、いわゆる昔の綱領はあまり知らずに未来社会とか生産手段の社会化を学習してきたんです。2004年当時は新しく改定される綱領の立場に踏み出せない人が「一定数いる」というのは聞いたことがあります。

上野 支部や議員活動の中で有権者から出される話は、「中国共産党と日本共産党は同じ共産党。香港のようにあなたたちも力で解決するんですよ」と。有権者と直接接している議員さんからは、今回の改定部分は「良かった」と受け止められています。

千葉 それは私も思います。他党派の新人議員から、「なんで千葉さんみたいな見た感じ普通の人が共産党なの？」って言うてるのがすごくありがたくて。今回の綱領改定案が出されて、「まさにそうなんです。中国はひどいことやってるし人権侵害もやってる…。とても共産主

義をめざしているなんて言えないんですよ」って言えたんです。「何で中国はあんなひどいことをやっているのに共産党って名乗ってるの」ってすごく聞かれます。峯山 党綱領を理解するのは本当に大変です。2004年綱領は、一度読んでくらないでは分からなくて5回読んでやっと「はーっ」と(笑い)。

上野 だから綱領の解説本を、不破さんと志位さんがたくさん出しているんですよ。

田子 志位さんの綱領教室のDVDを観ながら読むのが一番内容が入ってくる。今はYouTubeでも観れるから。

上野 党綱領はそれだけ、今の日本社会をしっかりと分析して、どう変えたら国民が主人公の新しい社会にしていけるのかを、「綱領」だから一言一句正確に、現在の情勢に合わせて作り上げているんですね。

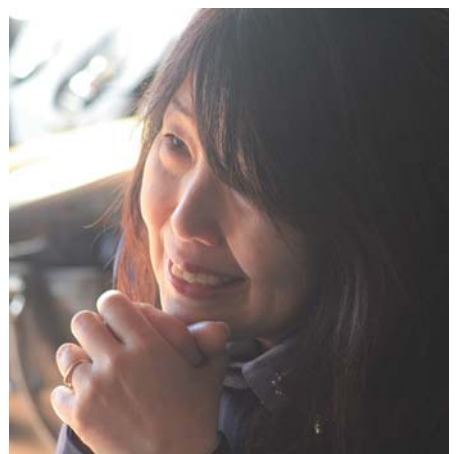
田子 それを私たち議員レベルだけじゃなくて、支部員もみんなできるとまた意識が少しずつ変わるんじゃないかと思うんです。

上野 田子さんからの「綱領や科学的社会主義は昔たくさん勉強したから、もういっつべ、となつてはいませんか」という発言に、あるベテラン議員は「はつとさせられた」と言っていました。共産党員はすごい。若い人から意見があると、ベテランの人も「はつ」と振り返る。老若男女が響き合っている政党なんですね。田子 あそこで「どっ」と笑いが起きたことに救われました。

地方議員という仕事に就いて

上野 昨年「地方議員」という新しい仕事に就いての感想はどうですか？

加川 峯山さんは共産党議員が一人だから、きつと大変だと思うんですが。



加川裕美 牛久市議

峯山 利根町議会は私以外は国政的には与党ばかりで、予算や議案には「何でも賛成」です。議会では町長派と反町長派とに割れています。反町長派のうちの一人が結構たかつかっているんですが、「あなたと与党にならないと公約実現はできませんよ」と言われている。「お前も与党に來い」と。

上野 共産党議員で良かったと思えることはありますか？

峯山 たくさんあります。私は「議案って何？」というところから勉強しました。(「私も」との声)。でも、元議員の高木洋子さんにアドバイスをいただいています。高木さんが分からないときは、地区委員会や県委員会、地方議員相談室などに聞くと必ず理由と一緒に答えてくれる。そして「それは『議会と自治体』(日本共産党発行誌)の何月号何ページに書いてあります」というところまで教えてくれる。これって素晴らしいな。もし自分が無所属で当選したら、議員活動はやばかったなと思うんです。先輩議員と南部地区委員会、県委員会や党県議団、さらに地方議員相談室まであって本当に日本共産党って素晴らしい組織だなって感じています。

上野 一人議員だと議会準備が大変ですよ。

峯山 共産党に入党する前は偏見じゃないけど、「少し堅いかな」って思っていました。でも入ってみたら皆さん普通というか熱い人が多くて、よく話を聞いてくれる。皆さん温かくてすごく嬉しかったです。「利根町の議員でよかったな」と感じています。

絆のリボンを感じます

加川 私も峯山さんと一緒です。今日の集まりも、初めて会った人もいるのにこんなに盛り上がっちゃう。だから、共産党のつながりで色んな人との出会いが何倍にも広がって。以前はつくば市に住んでいたんですが、牛久市に来てからも色々なところから声がかかったり、友達以上に広がっているのは共産党の人たちとの関係で広がっている面があるかな。「絆のリボン」があるのかな」って感じます。

田子 私は人のつながりはもちろんですが、もう一つ、共産党に入党する前は「これが正しい」って私の中で考えても、他の人には理解してもらえなかった経験がたくさんありました。「それはしょうがないじゃん」ってあきらめることもあったんです。以前、取手駅前で働いていた時、真冬で雪がすごく降っている日でした。上司に「外で客引きとビラまきやれよ」と言われて、バイトが2人だったんですが「ちよつと待つてください。この状況でやるんですか」と言い返したんです。共産党と出会っておかしいことをおかしいと認めてくれる仲間と出会えました。正しいことを正しいと言って認めてもらえるのは私の中ですごく嬉しかった。議員として、これが正しい、これはおかしいと言えることが社会全体への貢献になることは私にとってはすごくやりのあることで、天職だと思っています。





千葉達夫 日立市議

千葉 共産党の市議会議員になって、根源的には国政とか社会全体の問題があると感じています。国からおかしい法律が降りてきて、ひどい条例まで作られようとするところがある中で、共産党の議員として法律や条例の問題点を指摘して住民の暮らしを守るために奮闘したり、悪政の中でもより良い解決策を示すことができるのが地方議員の魅力かなと思います。

上野 最後に新年に向けて抱負をお願いします。

田子 土浦市では、昨年11月に新市長に代わりました。市議団としては、新市長の方針が市民の願いに沿ったものとなるよう声を上げ続けたい。バスの市内全域運行や県内一高い有料ゴミ袋の料金引き下げ、公立保育所の存続等を実現させるべく頑張りたいです。個人的には、もっとたくさんの人と交流を持ちたいと考えています。また、若い世代に響くようなチラシ作りや宣伝方法、つどいなどを研究して、共産党を大きくしたいです。党史や綱領・古典の「双方向で楽しい」学習会も開催したいです。  
峯山 新人議員でなおかつ一番若いということから、議会では不当な扱いを受けることが度々ありました。大勢の

議員を相手に決定を覆せなかったのが残念でなりません。他の議員の皆さんは、私が共産党の議員であること意識してそのような言動をとっているのかもしれないが、首長含め、議会では全員が対等であるはずで、自分自身、共産党の議員は負けなさい！と強く印象づけるためにも、いわれない差別や扱いには毅然とした態度で臨もうと思います。また、住民の皆さんにとつて不利なこと、誰かが困るようなことには断固反対し、良いものには良いと是非々の姿勢でどんどん発言したいです。

先日、ある方のお宅に初めてポスターを貼らせてもらったのですが、それがとても嬉しかったんです。この喜びを何回も味わいたいので、日本共産党の利根町支部営業マンとして、党勢拡大も頑張りたいと思います。  
加川 私は、目前に迫っている取手市、守谷市やつくばみらい市議選での全員当選に微力ながら貢献したい。つづく選挙でも党議席の確保に力を尽くしたいと思います。議会活動では、「市民が実感できる仕事」に一つでも多く取り組みたいと思っています。  
昨年度は「ひたち野うしく駅」周辺のLED化を実現することができました。また、幼児広場の利用年齢を見直したり、市内全校に義務化され



峯山典明 利根町議

ていた徒歩通学用ヘルメットを一部の学校で選択制への変更、「市長への手紙」で公開されていなかった意見を公開させるなど、市政を前進させることができました。これからも市民の願いを議会に届けたいと思います。  
千葉 私は、党大会第二決議案の中の「青年・学生の模索を、綱領と科学的社会主義の学習で希望と展望に」を実践する活動をしたいと考えています。党中央に「全国の先進的な学習活動を教えてください」と質問したところ、「地区党学校で4課（綱領、科学的社会主義、党史、規約と党建設）を粘り強く進めること」とアドバイスをもらいました。10年後や20年後の北部地区党をイメージして、幹部を育てることを位置づけて、私自身が党学校の企画や講師活動をしなればと考えています。

街頭での活動は、昨年末から毎月「頑張れ！」と声をかけてもらったり、宣伝の最後に拍手をもらったりする場面もありました。今年も定例宣伝の継続と、シール投票など声を聞くような双方向型に発展させたいと考えています。そして働く人の「いい仕事があった」という願いに応える党の姿が示せるような活動を続けたいです。

上野 今日、皆さんから話を聞いて、共産党議員の仕事は大変なことが多くいけれど、後援会や支部のみなさんと力を合わせて、住民福祉の向上をかがけて頑張っている、やりがいをもって活動している様子がよくわかりました。批判とともに希望を語る。ことを実践されている姿に感動しました。  
一月の党大会成功のためにも、党员や赤旗読者を増やすなど大運動目標達成に向けて頑張りました。今日はありがとうございました。  
一同 ありがとうございます。

# 新年あけましておめでとうございます

みなさん、新しい年をいかがお過ごしでしょうか。

「桜を見る会」疑惑。安倍政権が「餅を食ったら忘れる」なんて思っているのならとんでもありません。安倍首相自身の公民権停止5年となる公職選挙法違反を始め、さまざまな違法行為の可能性のある重大疑惑です。「逃げ切り」を絶対に許さず、徹底追及を最後までやり抜く決意です。

国政私物化、憲法破壊の安倍政権を、いつまでも続けさせるわけにはいきません。市民と野党の共闘を発展させ、安倍・自公政権にかわる新しい希望ある政治実現へ、力を合わせていきましょう。来たるべき総選挙勝利へ、みなさんの先頭に立ってがんばります。

日本共産党衆議院議員 塩川 鉄也  
日本共産党前衆議院議員 梅村 さえこ





茨城県の日本共産党は、1～2月にたたかわれる議員選挙(5市1村)で11人の候補者を擁立します。共産党議席の確保で、住民が主人公・福祉最優先の行政をめざします。

1月14日告示・19日投票 東海村議選(定数18) 1月26日告示・2月2日投票 守谷市議選(定数20)

大名みえ子(65)＝現＝



◇1954年生まれ／日立第二高校、常磐短期大学卒業／新日本婦人の会東海支部事務局長、同県本部常任委員、中丸小・東海南中・東海高校・水戸第三高校のPTA委員などを歴任◇東海村議5期目。

佐藤弘子(75)＝現＝



◇1944年生まれ／蒲田経理学校卒／アサヒゴム(株)、たんぽぽ保育園で働く◇守谷町議1期、市議4期。

1月19日告示・26日投票 取手市議選(定数24) 加増みつ子(67)＝現＝



◇1952年生まれ／県立取手二高卒／公立保育所に勤務し保育士として25年勤める◇1996年取手市議会議員に初当選、現在6期目

山田みえ子(74)＝現＝



◇1945年生まれ／都立第一商業高校卒業、玉川大学中退／日建設計(株)、来栖学園みやその幼稚園などに勤務／シャンソン歌手、小説同人◇現在、守谷市議2期目。

遠山ちえ子(66)＝現＝



◇1954年生まれ／旧藤代町立中央・久賀保育所に勤務し保育士として21年勤務◇1995年旧藤代町議会議員初当選、副議長◇2005年、合併により取手市議、現在6期目

2月2日告示・9日投票 つくばみらい市議選(定数18)

古川よし枝(68)＝現＝



◇1951年生まれ／茨城キリスト教短期大学卒業◇伊奈町議3期、合併後、つくばみらい市議3期、後期高齢者医療広域連合議会議員。趣味／編み物、家庭菜園

関戸勇(75)＝現＝



◇1944年生まれ／1960年ソニー(株)に入社。労働組合役員を歴任／元取手市立公立保育所父母の会連絡会会長◇現在、戸頭団地自治会役員・戸頭地区防災組織連絡協議会会長、自然環境保護団体役員、市議8年。

間宮みち子(73)＝新＝



◇1947年生まれ／都立大学卒業後、区立中学校の教諭を経て特別支援学校教諭／退職後、国際協力機構JICAのシニアボランティアで自閉症教育に貢献◇元茨城県高等学校教職員組合婦人部副部長、つくばみらい憲法9条の会会員、新日本婦人の会会員。

小池えつ子(44)＝現＝



◇1975年生まれ／1998年、聖徳大学人文学科卒業／卒業後、県土木事務所などに勤務。2002年茨城保健生活協同組合・城南病院、2010年から取手市のあおぞら診療所勤務◇2015年、取手市議補選で初当選、現在2期目。

2月9日告示・16日投票 那珂市議選(定数18)

花島進(69)＝現＝



◇1951年生まれ／東京教育大学物理学科卒業、筑波大学博士課程修了、理学博士／日本原子力研究開発機構に勤務、同労働組合で書記長、委員長など歴任◇現在、動燃から続く不当差別是正訴訟を支援する会事務局長、那珂市9条の会呼びかけ人、市議1期目。

(※年齢は投票日当日時点)

1月26日告示・2月2日投票 神栖市議選(定数23)

関口まさじ(76)＝現＝



◇1943年生まれ／古河一高卒業／東京電力に入社◇鹿行民商事務局長など歴任◇2000年～神栖町議、2005年～神栖市議(現在4期目)／鹿行民主商工会会長。

奈良達雄 著

踏み来し路の一つひとつを

教育の世界から日本共産党の専従党員に。いつしか「バッジのない国会議員」と呼ばれるようになるほどに、常に社会的弱者の側に立って誠実にたたかい、生き切った著者の自伝的エッセイ。

●定価：本体2000円＋税 / 312頁

青風舎 〒198-0088 東京都青梅市裏宿町636-7 ☎042-884-2370 FAX042-884-2371

日本共産党茨城県委員会

新春レセプションのご案内

◇とき 2月16日(日)午後2時開会

◇ところ 水戸みまつホテル 水戸市宮町2丁目4-26

◇挨拶 国会議員、県議会議員を予定しています

◇会費 3000円

共催 日本共産党茨城県委員会 日本共産党茨城県後援会